

平成26年5月14日発生 山田町・宮古市林野火災について(その1)

1 はじめに

平成26年5月14日に山田町北部の荒川地内で発生した林野火災は、一部が宮古市南部まで延焼し、同16日に鎮圧、同19日に鎮火した。

当林務室では5月20日(県2班4名。他に市、町、消防、警察)、同28日(県4班8名)で被害面積確定のため現地調査を実施した。

2 気象概況

火災発生直近の降雨(気象庁山田観測所データ)は、5月10日0時から3時にかけての累加雨量2mmの降雨が最後で、それ以前となると5月5日の19時から22時までの間の累加雨量8mmの降雨に遡る。

このため宮古地域は、空気の乾燥した状態が続き、火災発生当日も、乾燥注意報が発令されていた。

3 現地の状況

出火場所は、標高100m付近の林地とみられ(出火原因は不明)、罹災区域は宮古市と山田町の境をなす標高500mの尾根の南側を中心に広がっており(写真)、傾斜は急峻で表土は薄く、岩盤の露出している箇所も多くみられた。

現地の作業路は、途中から森林にかえるなど

廃道状態となっていたが、現地調査を実施するうえで、いくらか歩行しやすく、目印になるなど有効であった。

4 被害状況

現地調査の結果、焼損面積は32.89ha、被害額47,384千円となった(表)。

(表)被害状況

(1)森林所有者別

森林所有者	被害面積(ha)	被害額(千円)
私有林(共有林組合)	31.23	44,319
宮古市有林	1.66	3,065
計	32.89	47,384

(2)樹種別

樹種	被害面積(ha)	被害額(千円)
スギ	0.31	878
アカマツ	1.59	2,846
広葉樹	28.55	43,660
伐採跡地、作業道	2.44	0
計	32.89	47,384

5 関係者連絡会議の開催

現地調査の結果を踏まえ、6月16日に市、町、宮古広域行政組合消防本部、当林務室からなる山田町・宮古市林野火災連絡会議を開催した。

被害状況を確認するとともに、今後、森林所有者の意向調査を経て復旧計画のとりまとめを行うこととした。



(写真)平成26年5月28日撮影